

農林中金総合研究所 × 仏L'INSTITUT AGRO 研究協力覚書締結記念ウェブセミナー

気候変動下の農業を どう守り、どう変えるか

— 日本とフランスの実践 —

気候変動が進むなかで、農作物の品質低下や収量の変動など、農業への影響が顕在化しており、適応の重要性が高まっています。本セミナーでは、日本における取組みや、データ駆動型農業による適応といった新たなアプローチの可能性を紹介します。さらに、海外の事例として、フランスのワイン農協の対応を取り上げます。フランスでは、干ばつや熱波の影響により、21世紀末までにワイン生産の継続が困難になる恐れも指摘されており、その対応を紹介します。

開催日時

2026年7月31日(金) 12:00~13:30

会場

Zoomウェビナー
(日本語字幕/翻訳あり)

参加費 無料

どなたでも
ご参加いただけます



Louis-Antoine SAÏSSET
(レイ=アントワヌ・サイセ)
Associate Professor in Agrifood Finance
SESG (social sciences) department
L'Institut Agro Montpellier
(国立農業・食料・環境高等教育機関 准教授)

講演者



宮田夏希
農林中金総合研究所
研究員



お申込みはこちら

https://zoom.us/webinar/register/WN_7M_TfdAQQf-jLqW5ijP1Wg

Contact (03) 6362-7705
soumu@nochuri.co.jp
コーポレート企画部